

研究調査報告書

教科名 ( 道 徳 )

項 目	教科書の書名 (発行者番号2・東書)
教育基本法、 学校教育法の 下の学習指導 要領の教科の 目標との関わ り	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;                      ○はじめに教材名より大きく、色分けして「主題名 (テーマ)」を明示。                      ○内容項目一覧表を配置し、どの内容項目をどの教材で学ぶかを明確にしている。</p> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;                      ○最後には「考えてみよう！」で中心発問と自己を見つめる発問を示している。                      ○つぶやきを書き込むスペースがある。</p> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;                      ○役割演技や体験的な学習を取り入れる「アクション！」のページを用意している。                      ○巻末の心情円で、考えたり思ったりしたことを可視化できるようにしている。</p>
き に 特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;                      ○全学年に、3 時間扱いの「いじめ問題対応ユニット」「生命尊重ユニット」を配置し、複数教材を通していろいろな角度からいじめ問題に向き合うよう配慮。                      ○人権・福祉、安全・防災、国際理解・平和、食育、キャリア教育、情報モラル教育、オリンピック・パラリンピック、N I Eに対応。</p> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;                      ○各学年で重点項目を設定し、繰り返し学習することで、発達段階に応じて系統的に理解を深めることができる。</p> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;                      ○各学年 1 カ所2時間扱いで問題解決的な学習に取り組みやすいように、導入ページと思考の流れを詳しく説明したページを作っている。</p>
	<p>資料</p> <p>○定番教材や心に深く訴えかける教材、人気作家による教材を掲載。                      ○付録資料で、各地に関わりの深い人物や伝統文化等を紹介。                      ○1年教科書には小学校の教材を掲載。</p>
	<p>表記 表現</p> <p>○ユニバーサルデザインについて                      UDフォント、カラーユニバーサルデザインへの配慮                      ○判型はA B判 ページ数 1年188, 2年196, 3年196</p>
総 括	<p>○書く教材の冒頭に、教材名より大きく「主題名 (テーマ)」が示されている。                      ○ホワイトボード用紙や心情円が巻末についている。                      ○巻末に学期毎のふり返りができる「自分の学びをふり返ろう」                      ○巻頭にオリエンテーションに活用できるウォーミングアップページ。</p>

研究調査報告書

教科名（ 道 徳 ）

項 目	教科書の書名（発行者番号11・学図）
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;                      ○はじめに、キーワード、主題名を色分けして明示。                      ○22の内容項目ごとに「心の扉」を設置し、教材と併せて活用することができる。</p> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;                      ○終わりに「学びに向かうために」で「考えよう」として意見交換を含めた発問と「見つめよう」で自己を見つめる発問を用意している。</p> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;                      ○「心の扉」には、内容項目ごとに書き込むスペースがあり、自分をふり返ることができる。</p>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;                      ○「いじめ」については、直接教材（問題点を直接注目し、正対して取り組む）と間接教材（いじめに転じかねない日常の在り方について注目する）を用意。                      ○各学年で、防災教育、国際理解・国際貢献、社会参画・主権者教育、キャリア教育、環境（自然愛護）伝統文化、生命の尊重、健康について取り上げている。</p> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;                      ○発達段階を意識し、学年を追って発問内容や「心の扉」の記載内容を深化させている。</p> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;                      ○全ての教材に「意見交換」を指示する発問を置き、多面的・多角的な思考・判断・表現の場を設けている。</p>
	<p>資料</p> <p>○安心して扱える定番教材を取り入れている。                      ○まんが、新聞、図表、写真、詩などの様々な媒体を掲載。                      ○様々な地域の題材や人物を採りあげている。</p>
	<p>表記表現</p> <p>○ユニバーサルデザインについて                      UDフォント、カラーユニバーサルデザインへの配慮                      ○判型はA B判 ページ数 1年226, 2年230, 3年226</p>
総 括	<p>○教材の冒頭に、内容項目・主題名が明記されている。                      ○教材末の「学びに向かうために」を使って授業が進められる。                      ○22の内容項目の「心の扉」で価値の焦点化を図っている。                      ○学期毎に「学びの記録」があり、各教材の学習内容や考えを書ける。</p>

研究調査報告書

教科名（ 道 徳 ）

項 目	教科書の書名（発行者番号17・教出）
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;                      ○はじめに、4つの学習の視点を色分けして示している。                      ○ねらいにつながる「導入」が示されている。</p> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;                      ○終わりに「学びの道しるべ」で3つの発問（教材理解、自分に戻して考える、価値について考える）を用意している。</p> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;                      ○役割演技やグループの話し合いなどを取り入れる「やってみよう」のページを用意。学習の手順を示し、書き込むスペースもある。</p>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;                      ○3年間を通して、いじめの問題を様々な側面から考え、深めていくことができるように、体系的に掲載（特定の時期に集中しないようにバランス良く配置）                      ○社会参画、自然や社会の持続可能な発展、伝統と文化、先人の伝記、スポーツやオリンピック・パラリンピック、情報モラル教育、科学技術の発展と生命倫理との関係、安全・防災などに対応。</p> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;                      ○4つの視点の重点項目を学年・学期ごとに発達段階に沿ったバランスで配置。                      ○生徒に身近な設定の教材を三学年通してシリーズで掲載。（けやき中、3人）</p> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;                      ○漫画、写真、新聞記事などを活用した話し合い活動を複数用意し、日常に結び付けられるようにしている。</p>
	<p>資料</p> <p>○心を揺さぶる感動的な定番教材を数多く掲載                      ○生徒の生活実態に合った身近な教材が多く掲載。                      ○各地域に関わりの深い教材を取りあげている。</p>
	<p>表記表現</p> <p>○ユニバーサルデザインについて                      書体は明朝体に改良を加えたもの。カラーユニバーサルデザインへの配慮                      ○判型はB5判 ページ数 1年200, 2年184, 3年184</p>
総 括	<p>○教材の始めに、主題に関わる導入の発問がある。                      ○1時間1教材、コラムなどは極力付けないことで、ねらいを焦点化。                      ○巻末に1年間の学びを記録するページがある。                      ○巻頭にオリエンテーションに活用できるページがある。</p>

研究調査報告書

教科名（ 道 徳 ）

項 目	教科書の書名（発行者番号38・光村）
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○はじめに、キーワードと4つの視点のマークを明示。</li> <li>○年間を4つのシーズン（まとめり）に分け、時期に応じた教材・内容を配置。</li> </ul> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○終わりに1ページの「学びのテーマ」を設け、「考える観点」「見方を変えて」「つながよう」という流れで、1時間の授業をイメージしやすくしている。</li> </ul> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「学びのテーマ」では、「私の気づき」を書くスペースがあり、ノートのように使うことができる。</li> </ul>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いじめ問題については、全学年を通して、さまざまな内容項目から「いじめの問題」の解決に結び付けられる教材とコラムを収録。</li> <li>○生命の尊重、情報モラル、地域・伝統文化、国や郷土、国際理解教育、環境教育、キャリア教育、人権教育、安全・防災、スポーツ、オリンピック・パラリンピックに配慮。</li> </ul> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発達段階や特性を考慮し、それぞれの学年にふさわしい教材選定（生命尊重では、誕生の喜びから臓器移植、尊厳死など）</li> </ul> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○2学年の冒頭に『対話』で広がる、「道徳の時間」を設け、3学年では「22の鍵」で示した「道徳の時間に学ぶこと」を設けている。</li> </ul>
	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○言語活動重視の教材や漫画で見せる教材などを掲載。</li> <li>○全学年の付録に学び直しの教材として、小学校の道徳の定番教材を収録。</li> <li>○4つの「シーズン」と「ユニット」により、関連する内容項目を結びつけた配列。</li> </ul>
	<p>表記表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインについて 教科書のためにデザインした光村明朝体、カラーユニバーサルデザインへの配慮</li> <li>○判型はB5判 ページ数 1年229, 2年229, 3年237</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材末の「学びのテーマ（てびき）」により、導入から終末までの学習の流れが示されている。</li> <li>○1時間毎の「私の気づき」や巻末の「学びの記録」で大きくくりな評価へ対応。</li> <li>○巻末の「学びの広場」に付録の教材やふり返りができるページがある。</li> </ul>

研究調査報告書

教科名 ( 道 徳 )

項 目	教科書の書名 (発行者番号116・日文)
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;                      ○はじめに、主題名を示し、色分けしている。                      ○教材の末には、「考えてみよう」「自分に+1」の2つの発問例。</p> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;                      ○終わりに「考えてみよう」で教材に関わる発問、「自分に+1」では価値に関わる発問を用意。</p> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;                      ○「学習の進め方」で、問題解決的な学習、動作や演技を取り入れる学習を写真などを活用して示している。</p>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;                      ○各学年、いじめが起きやすいとされる時期に「いじめ」防止ユニットを複数設けている。扉、直接的に扱った教材、間接的に扱った教材、コラムの構成。                      ○生命の尊さ、安全教育、キャリア教育、社会参画、障害のある人・共生、情報モラル、環境 (持続可能な社会)、日本の伝統や文化、国際理解などに対応。</p> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;                      ○3年間の発達段階を考慮し、キャリア教育の理念の元に、系統的・発展的に学習できるように、各学年のテーマを設定している。</p> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;                      ○教材の後に「学習の進め方」を挿入して、学習のステップや活動例の写真などを示し、問題解決的学習や体験的学習の授業場面をイメージしやすくしている。</p>
	<p>資料</p> <p>○今を生きる人たち、先人の様々な生き方を教材として多く取り上げている。                      ○定番教材は少なめ。挿絵やレイアウトを工夫。                      ○冒頭に登場人物を示す他、挿絵や写真のスペースが大きい。</p>
	<p>表記表現</p> <p>○ユニバーサルデザインについて                      UDフォント、カラーユニバーサルデザインへの配慮                      ○判型はB5判 ページ数1年198+42, 2年198+42, 3年198+42</p>
総 括	<p>○別冊でカラーの道徳ノート。1時間1ページで記入できるようになっている。                      ○授業の流れが示され、教科書と別冊ノートを使って、授業が可能。                      ○図や写真で、道徳科の学び方、授業の進め方が示されている。                      ○別冊道徳ノートを活用で評価が可能。</p>

研究調査報告書

教科名（ 道 徳 ）

項 目	教科書の書名（発行者番号224・学研）
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○あえて主題名を表示せず、特定の価値観を押しつけないようにしている。</li> <li>○「よりよく生きるための22の鍵」として、内容項目と視点を示している。</li> </ul> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○終わりの発問は1～2つで押さえてあるが、クローズアップやクローズアッププラスで、生き方の選択肢を増やす関連情報を示す。</li> </ul> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「深めよう」では、問題解決的学習やグループの話し合いなどの授業の進め方を提案している。</li> </ul>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いじめ防止につながる様々な内容項目の教材（直接的・間接的アプローチができるように配慮）とクローズアッププラス（自己肯定感、アンガーマネジメント、メンタルトレーニング等も含む）を複数取り入れている。</li> <li>○情報モラル、食育、健康教育、消費者教育、防災教育、福祉、法教育、社会参画、伝統文化教育、国際理解教育、キャリア教育、ESDについて対応。</li> </ul> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いのちの教育を全学年の重点テーマとして配置し、発達段階に応じて学びを質的に深めていけるようにしている。</li> </ul> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○異なる意見の提示や関連情報の提供が多く、複数の教材を関連させて学習する「ユニット」により、多様な展開が可能になっている。</li> </ul>
	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○感動・共感を呼び、長く評価されてきた定番教材を多数揃えている。</li> <li>○自発的、主体的に考える工夫（立場の異なる意見の紹介等）のある教材。</li> <li>○今を生きる人や先人達の生き方を多く教材として取り入れている。</li> </ul>
	<p>表記表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインについて UDフォント、カラーユニバーサルデザインへの配慮</li> <li>○判型はA4判 ページ数 1年182, 2年186, 3年186</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書に主題名を表示しないことで、問題意識を引き出し、主体的に学べる工夫。</li> <li>○ほとんどの教材のあとに「クローズアップ」等の関連情報がある。</li> <li>○巻末に1年間の心の成長を書き込む「心の四季」がある。</li> <li>○巻頭にオリエンテーションページ「考えを深める四つのポイント」がある。</li> </ul>

研究調査報告書

教科名 ( 道 徳 )

項 目	教科書の書名 (発行者番号 2 3 2 ・ 廣あかつき)
教育基本法、 学校教育法の 下の学習指導 要領の教科の 目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt; ○はじめに主題名等は示さず、色分けのみしている。 ○別冊ノートは、内容項目毎で、道徳的諸価値が説明されている。</p> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt; ○終わりの「考える・話し合う」では、本時のめあてや教材を考る手がかりとしての発問、価値について考える発問を用意。</p> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt; ○別冊ノートは、教材とは別に内容項目を考えたり、学習の振りかえりを書き込んだりすることができる。</p>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt; ○人権・いじめ防止に関する教材を多数掲載し、発達の段階に応じてさまざまな角度から考えられるよう工夫している。 ○食育、健康教育、消費者教育、防災教育、福祉に関する教育、法教育、社会参画に関する教育、伝統文化教育、国際理解教育、キャリア教育などに対応。</p> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt; ○発達の段階や特性等を考慮し、文字の大きさや文章量も配慮。 ○友情、信頼の教材として「アイツ」シリーズを3年間掲載。</p> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt; ○「問題解決的な学習を促す教材」「体験的な学習を促す教材」を数多く掲載している。</p>
	<p>資料</p> <p>○心を揺さぶる名作・感動教材として定番資料を多く掲載。 ○先人の伝記や様々なジャンルで活躍する著名人、スポーツ選手等も紹介している。 ○ノートがあるためか、読み物教材が中心。</p>
	<p>表記 表現</p> <p>○ユニバーサルデザインについて カラーユニバーサルデザインへの配慮 ○判型はA B判 ページ数1年184+68, 2年168+68, 3年164+68</p>
総 括	<p>○本冊と別冊ノートの二冊が一体となっており、別冊ノートは内容項目毎に記入する形となっている。 ○教材末の「考える・話し合う」を活用すると、授業が可能。 ○別冊ノートで、内容項目ごとの学習ができ、学習の記録を書くこともできる。</p>

研究調査報告書

教科名（ 道 徳 ）

項 目	教科書の書名（発行者番号233・日科）
教育基本法、学校教育法の下での学習指導要領の教科の目標との関わり	<p>&lt;道徳的諸価値についての理解を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の内容項目順に教材を配置した4章立てになっている。</li> <li>○タイトルの上に内容項目の番号を示している。</li> </ul> <p>&lt;自己の生き方への考え方を深めさせる工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○最後に「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」で教材に関わる発問や価値に関わる発問を示している。</li> </ul> <p>&lt;道徳性を育成するための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「書いてみよう」「話してみよう」「もっと知りたい」「届けたい言葉」「込められた想い」を活用して、考えを広げたり深めたりできる。</li> </ul>
特 色	<p>&lt;現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いじめ問題については、全学年でいじめをなくす・生命を尊ぶための教材を取り上げ、「正義」「寛容」「人権」「人間愛」などのさまざまな主題でも「いじめを許さない心」を育成。</li> <li>○情報モラル、キャリア教育、伝統と文化、他国を尊重する心、人権、人間関係、福祉、環境、遵法、生命の連続性、社会参画を取り上げ、LGBTにも配慮。</li> </ul> <p>&lt;発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校3年間の発達段階を考慮しつつ、学年間のつながりも重視した教材を採用。</li> <li>○等身大の生徒の日常を描いた3年間の連続性のある教材（リョウとマキ）</li> </ul> <p>&lt;「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教材末の「考え、話し合ってみよう、そして、深めよう」で、生徒の思考を揺さぶる問いを掲載したり、議論ができるワークシート教材を用意。</li> </ul>
	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○現場の声を反映したオリジナル教材を豊富に掲載。</li> <li>○先人の生き方から生きる勇気や知恵などを感じることのできる教材。</li> <li>○各地の事例教材を取り上げている。</li> </ul>
	<p>表記表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインについて 特に説明はなし 明朝体・細字</li> <li>○判型はB5判 ページ数 1年194, 2年194, 3年194</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容項目別の章立てになっているため、教科書の順番に縛られることなく、学校の特色や方針によって、自由に教材を活かすことができる。</li> <li>○書き下ろしのオリジナル教材が多い。</li> <li>○巻末に1年間をふり返ることができるページがある。</li> </ul>